

エキスパートパネル(EP)後治療の追跡調査効率化と信頼性向上に係る取り組み

1. 研究の対象

2019年12月から2024年2月までに当院においてEPを実施した患者さん

2. 研究の概要

研究期間：総長の研究実施許可日～2026年3月31日

研究目的： EPを実施した患者さんのうち、治療の到達した患者さんの割合（治療到達率）の実態を明らかにすることです。

研究方法：EPを実施した患者さんのうち、治療の到達した患者さんの割合（治療到達率）を、RPA(Robotic Process Automation)を用いて追跡調査を行い、大阪府が行っている定期調査の結果と比較検討します

3. 研究に用いる試料・情報の種類

がん遺伝子パネル検査結果、検査後治療 など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 遺伝子診療部 研究責任者 杉本直俊

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上